



Special Olympics Nippon / Hokkaido

スペシャルオリンピックス日本・北海道

No.53

北の大地

事務局：〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西18丁目2-8 北海道NPOプラザブース6 tel/fax 011-644-0625

広報事務局：〒096-0010 北海道名寄市大通南5丁目7「北方印刷所」内 tel 01654-2-2337 fax 01654-2-2115

<http://son-hokkaido.org/>
e-mail son_hokkaido@son.or.jp



Special Olympics
WORLD WINTER GAMES
PyeongChang 2013

2013年スペシャルオリンピックス

冬季世界大会・ピョンチャン（韓国）

特集



全日本アルペン（上級）選手団



有森理事長、お母さんと一緒に



高橋知事に報告

快挙！岡野 滯さん アルペンGSで 金メダル！！

別紙：2013年SON北海道定期総会／事務局等案内



世界大会競技報告

スペシャルオリンピックス世界大会に出場して…

SON・北海道紋別アスリート 岡野 滯

私は昨年ナショナルゲーム福島の大会に出て、メダルを獲得出来て世界大会に、出場する事になりました。私は初めて行く海外で世界大会出るのは初めてでした。親と2週間離れて生活するのは大変でしたが自分の為になりました。

韓国のピョンピョンでスキーの大会をやって滑った結果金メダルを取る事が出来ました。金メダルを取った時はすごく嬉しかったです。

私はこの世界大会に出てとても良い思い出になりました！

親子共に大きな経験が出来大変楽しい思い出が沢山です。皆さんありがとうございました。

(ファミリー：岡野光恵)



高橋知事、岩崎道副会長、ファミリーと



滯ちゃんフィニッシュ

「素敵な笑顔と親子の絆に感動」

日本選手団アルペンヘッドコーチ 大黒 伸一

まさか、私が世界大会に行くなど考えてもいなかったのですが、コーチに決まった以上、選手とのコミュニケーションを大切に目標に向かう決意をしました。

羽田の結団式では、橋本ロンドンオリンピック副団長、ウエイトリフティングの親子でメキシコとロンドンでメダリストの三宅さん親子等、著名な方々からの激励等をいただき、韓国へと出発、金浦空港到着後、まず日本選手団を歓迎してくれたダルさん一行の自然な笑顔が今でも忘れられません。

空港内にて夕食（プルコギ）を取り、ホストタウンプログラムが始まる高麗大学へバスで到着すると、待ち受ける学生ボランティアの笑顔がとても素敵でした。歓迎セレモニーがあり、副学長より有意義な時間を過ごすことや大会では悔いを残さないで、やり切ることの大切さを話され、選手も気を締め直し、次の日には韓国民俗村へ行き貴重なもちつき体験、最後の日は大学内見学と軍隊のオーケストラ演奏鑑賞、素晴らしい音を奏でた、迫力ある演奏で楽しいひと時を過ごし、その後日本大使がアスリートに日本人として誇りを持って臨んでほしいと激励がありました。

ピョンチャンに入り開会式では印象的で素晴らしい演出（昔の結婚式）と、来賓の韓国大統領イ・ミョンバクさん、スーチーさん、キムヨナさんから挨拶、次の日からレースが始まり、コーチと選手が一体となり万全の体制で臨む約束、結果は気にしなくてもいいので真剣にゴールまで滑り切ること！

結果は、その後に付いてくると伝え多くの選手がメダリストに輝き最高の笑顔！

一緒に来て本当に良かったと胸が熱くなりました。心から感動したものです。

また、滯ちゃんはゴールしたとたん、緊張の糸がプツンと切れたように転倒し、応援に駆けつけていた母親が

感動し泣きながら娘へと、滯ちゃんも泣きながら母親のところへ、親子が抱き合い号泣する場面は、リフト上で目頭が熱くなり親子の深い絆を感じた一場面でした。滯ちゃんも金メダルを獲得（バンザイ!!!）閉会式、キムヨナさんがエキビジョンで素晴らしいデモスケートで会場内は大騒ぎ、大いに盛り上がり競技日程すべてが閉じられました。各国選手団との交流、韓国の好青年との出会い、そしてアルペンスキーコーチと選手の絆は永遠に不滅です。貴重な体験と数多くの感動と笑顔はいつまでも忘れられません。



アルペンスキー会場

世界大会に推薦していただいたSON北海道の皆様から感謝を申し上げます。



コーチとスタート地点ヘリフト



世界大会参加報告

日本選手団応援記

SO 日本理事・北海道広報 楢山 秀明

1月28日羽田国際空港から韓国金浦国際空港へ。専用バスでホテル（カンウォンド・ピョンチャン郡ジンプ）まで4時間強の移動でした。

翌29日は朝から各会場巡りで、（アルペンシア）コンベンションセンター、大会本部ホテル。コンピョンドーム（開閉会式場／フィギアスケート）、クロカン、スノーシュー会場を見学、そして約1時間でカンヌン市へ。カンドン大学のフロアホッケー、室内リンクのショートトラックスケートの各会場を回りました。



メイン本部のホテル。手前の車はイタリア首相護衛の車

その後開会式は、入場制限のため別会場大スクリーンでの参加になり、

ゲストにアウンサンスーチーさん、シュライバーさん、韓国大統領、キム・ヨナさんが挨拶をしていました。



各国の消防士と警察官によるトーチランが無事会場に到着しました

30日は、有森団長、大和田副団長と共にアルペン会場へ向かい、岡野さん、大黒コーチに会いその後スノーシュー、クロカン応援と回りました。コンベンションセンターでは、スーチーさんとシュライバーさんのフォーラムが開催され、経験がないほどの厳重な警備が敷かれていました。



メッセージを読むキム・ヨナさん
開会式ではミッシェルクワンさんとスケートのデモンがりました。

31日も昨日同様にスノーボードを応援し、滯ちゃんのアルペンを応援に行きました。当日はデビジョニングでしたが、各選手は本番さながらの滑りをしていました。滯ちゃんの上級クラスは初、中級にくらべてかなりの急勾配で、スタート直後にカベがあります。気温は



クロカンのコース。後方の塔はジャンプ台

プラスの10℃以上で日差しも強く最高のコンディションでしたが、2月1日は雨で雪上競技は中止となり、次の日にいきなり本番が開催されました。

約一週間の日程でしたが、世界中のアスリートが皆本当にガンバっている姿は、感動の何ものでもありませんでした。

開会式でのアスリートオーケストラ演奏は、直接競技に出場はしないけれど、世界大会に参加しているという誇りと熱意が伝わってきました。また会場のボランティアが一生涯懸命に活躍している姿などは、大会は国をあげて開催している様子が伺え、各国の要人もかなり多く参加していました。日本はそういう面ではまだまだSOの認知度が低いことを知らされましたが、「地域から世界へ」を感じられる大会でした。



大会本部コンベンションセンター



左の山型の建物が開会式の別会場となったコンサートホール。右がコンベンションセンター。



左から SON 評議員中村勝子さん、自分細川名誉会長、SON 評議員白木悦子さん SO 日本を創ってこられた方々と、ご一緒させていただきました。



紋別地区会

ミニ氷像コンテスト参加

紋別地区会

本年も又、流水祭り(2月8~11日)会場にて行われるミニ氷像コンテストに参加しました。今年は積み上げていた氷が暖冬(7℃)の為、再度積み直すというハプニングもありましたが、無事5日間を駆け完成しました。週末にはアスリートも手伝いに会場にかけつけ、寒さが厳しい中、一生懸命に氷を削っていました。11日には表彰式・懇親会に参加し、来年への新たな挑戦を確認し、盛り上がりました。



名寄地区会

SOアスリート表彰式

名寄市立大学SOサークル

2月17日に、アスリート表彰式を行いました。学生16人、ファミリー・アスリート19人の計35人が参加し、カレーライス・ポテトサラダ・フルーツポンチを作りました。皆で協力しながら、楽しく料理をすることができました。どのメニューも、とてもおいしかったです。

料理を食べ終えた後に、これまでプログラムに参加してきたアスリート一人一人に、メダルを渡しました。また、成人アスリートには、メダルと一緒に賞状を渡しました。

運営・準備では、不十分な所もあり、先輩方やファミリーの方にサポートしてもらいながら行いました。

今回の反省を、次回からの表彰式の企画・運営に生かしていきたいと思えます。

札幌地区会

退会のお礼に代えて

SON北海道札幌地区会 高田 司志

「継続は力なり」スペシャルオリンピックスを通して、実感として学んだ言葉です。アスリートのスポーツ技能に関することはもちろんですが、アスリートの社会性の伸長についてこそが「継続は力なり」なのだと思うのです。

この度、私事ですが将来の進路を大きく変更してチャレンジするに当たって、勝手ではありますが、スペシャルオリンピックスを退会させていただきますことになりました。

多くの人と出会い、刺激を受け、助け支えられ、学び育てていただいたことに、適当な言葉を見つけられず、ありきたりではありますが、「ありがとうございました!」と感謝の気持ちでいっぱいです。

アスリートとスポーツをして楽しむ。そこに雪だるまができていくようなイメージで、色々なことがくっついて膨らんで、アスリートの力となる。そこにボランティアは遣り甲斐を感じてまた頑張る。この繰り返しがいづまでも変わらずに続いていくことを願いながら、退会のあいさつに代えさせていただきます。どうもありがとうございました。

企業・団体賛助会員名

(株)ニトリホールディングス、三好歯科クリニック、(株)玄米酵素、北幹警備保障(株)、松村法律事務所
(株)土屋ホールディングス、太平不動産(株)、椿 武愛子オフィス (以上札幌)
あかいし内科医院、(株)五十嵐組、おいしく、海晃グループ本部、(株)丸徳木賀商店、(株)喜信堂
(株)こころ保険、(有)小谷自動車整備工場、(有)ゲンキハウス、(株)スキル、(株)高橋組、(株)Linkle
たに内科クリニック、(株)名寄新聞社、北星信用金庫、(有)なるみ菓子店、グランドホテル藤花、(株)真鍋組
三浦自動車(有)、メナード化粧品名寄代行店、(有)ミヤザキスポーツ、医療法人臨生会吉田病院、
名寄振興公社、(有)トータルメンテナンス、さんぺい動物病院、カワハラクレーン(株)、藤田産業(株)
大野土建(株)名寄支店、(株)北方印刷所、(有)上松産業、東洋社、定木税務会計事務所、梅野 博事務所
(株)つうけんアドバンスシステムズ、ダイシン設計(株)深川出張所 (以上名寄)
平田歯科医院、まきむら歯科医院、(株)幸栄商事、林税理士事務所、渡部歯科医院、(株)大栄建設、大日寺
北栄建設産業(株)、タナカスポーツ、(株)紋別セントラルホテル、紋別ゴルフセンターサンロード
医療法人社団若松歯科医院、(有)まるしめ敬礼商店、広瀬歯科医院、(株)川村建設、井山等税理士事務所
(株)小熊工業、グランドスナック大政、紋別みなと病院、(株)ソーゴー、妙進寺、妙進寺婦人会、(株)マツデン
河野歯科医院、(有)フィアヴェイクすぎやま、清水漁業部、(有)水野鉄工所、妙進寺信行会、多古富
伊藤漁業部、紋別ファミリー歯科医院、おおさわ針灸整骨院 (以上紋別)
山田歯科医院、JRはこだて開発(株)、高丘設備(株)、三方設備工業(株)、(株)亀田清掃 (以上函館)

11月末日現在・順不同、敬称略正式名称と違う表記の場合はご容赦、ご連絡ください

協賛企業・団体 個人

サッポロビール株式会社、(財)北海道ボーリング場協会、ソニー生命保険札幌支社
国際ソロプチミスト札幌ハーモニー、富士ゼロックス(株)、(札幌地区)
名寄朝日ボウル(名寄地区) 紋別ローヤルボウル(紋別地区) 国際ソロプチミスト函館 (函館地区)
大久保晃二様、川崎 勇様、鎌田妙常様

編集後記

今年も月日があっという間に過ぎてしまいました。冬季世界大会の余韻に浸っている間もなく北海道地区の総会があり、5月から夏季地区大会ボーリング大会、6月はNPO法人格の取得に伴う祝賀会15周年記念会、各地コーチクリニック等、今年度の事業も盛りだくさんです。アスリートと共にガンバっていきましょう。N



2013年 スペシャルオリンピックス日本 北海道定期総会開催

スペシャルオリンピックス日本・北海道 会長 渡部 章

昨年の北海道は大雪に見舞われ、各地区会の皆様は大変御苦労された事と存じます。春のプログラムを控え、残雪の多さに頭を悩める日々が続いているのでは、ないでしょうか。

去る、3月2日、札幌NPOプラザにて開催いたしました総会には、荒天の中、全道よりお集まりいただきまして、有り難うございました。

昨年度は、北海道事務局の札幌移転、札幌でのナショナルミーティング開催等の活動をさせていただきました。本年度は、2月に韓国ピョンチャンに於いての冬季世界大会へ紋別地区会の岡野さんが出場し、金、銅という素晴らしい成績を治めてまいりました。かねてより進めてまいりましたNPO法人設立化も、書類提出を全て終え、6月初旬には認証予定となっております。

また、本年度は来年福岡で開催されます、夏季NGの予選を兼ねた、北海道競技会を種目別に2回開催いたします。少しずつではありますが、新たな組織作りに動きだしております。この活動はアスリート、ボランティア、ファミリー皆さんの力を結集しなければ、充実した活動に結びつきません。本年度も、この活動に関わる全ての人が、この活動で笑顔を得る事ができるよう、皆様のご協力、ご支援の程、宜しく願い申し上げます。



今年度主な事業			
月	日	事業内容	場所
5	25~26	SON北海道夏季競技会 ボーリング	札幌琴似サンコーボウル
6	22	北海道地区 15周年及びNPO法人格取得祝賀会	札幌市
10	未	SON北海道夏季競技会 陸上、水泳	未定
11	2~3	SO日本ナショナルミーティング	東京代々木オリンピックセンター

SON北海道及び各地区会の連絡先

【スペシャルオリンピックス日本・北海道事務局】

事務局長：植山 雪枝

住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西18丁目2-8
北海道NPOプラザ ブース6
TEL/FAX：011-644-0625 事務局：岸江 真由美（非常勤）

事務局長連絡先：TEL：01654-2-2337/FAX：01654-2-2115
mail：son_hokkaido@son.or.jp

【札幌地区会事務局】 事務局長：前川 洸/事務局：渡部 美紀子
住所：〒065-0010 札幌市東区北10条東2-1-205
TEL：011-753-2910/FAX：011-752-1230
mail：kaorueighth0218@yahoo.co.jp

【紋別地区会事務局】 事務局長：鈴木 隆美
住所：〒094-0005 紋別市幸町3丁目2-26「茶豆館」内
TEL：0158-23-6081/FAX：0158-23-6070/携帯：090-4870-0864
mail：takami@hokkaido-c.ed.jp

【釧路地区会事務局】 地区長：田中 豊一
住所：〒085-0007 釧路市堀川町2-13
TEL/FAX：0154-24-1703 /mail：toyot@kctvnet.jp

【名寄地区会事務局】 事務局長：植山 秀明
住所：〒096-0010 名寄市大通南5丁目7 株式会社印刷所内
TEL：01654-2-2337/FAX：01654-2-2115
mail：narayama@hoppoh.jp

【函館地区会事務局】 事務局長：細谷 一博
住所：〒040-8567 函館市八幡町1番2号 北海道教育大学教育学部函館校
TEL/FAX：0138-44-4279/mail：hosoya.kazuhiro@h.hokkyodai.ac.jp